



新産建管第 28 号
平成19年4月26日

国土交通省道路局長 殿

新篠津村長 東 出 輝



中期的な計画にあたっての意見書について

本村は、道央に位置しておりJRと国道が無く、道路網の整備は村民が長年にわたり熱望してきているところであり、計画的に推進されているものの道路の整備は、いまだに十分とはいえず、高齢化、少子化が進展している中、豪雪地帯で冬期間の地吹雪等による厳しい条件などによる交通障害などを解消し、本村における安全・安心な生活環境の確保、活力ある地域づくりを推進する上で、よりいっそう重要となっております。

また、今年2月に(江別市・新篠津村合併協議会が設置され合併の期日は平成21年3月を目途とし協議を進めているところですが、市町村合併により行政サービスの効率化・適正化が求められている中で、地域構造の変化を踏まえた道路施策を推進する必要があります。

- ・地域ニーズを考慮した地方部の地域間を結ぶ幹線道路の整備促進。
(交通の円滑化・安全で住民生活を維持するうえで、必要な投資を踏まえた道路整備)